

～小さな賢者からの贈り物～

世界一おかしくて、世界一だいじな会議。はじまります!

本作のテーマは「対話」。ロシア・ウクライナの情勢や、長引く新型コロナウイルスなど、世界中が不安の渦に巻き込まれている今、大人はきちんと「対話」ができているのでしょうか？子どもたちの声を聞いているのでしょうか？

正解のない現代社会で、人とのつながりや対話が
一層重要になっている今、子どもたちの声に耳を傾け、子どもたちの目線に立って世界を見ることが、
実は社会が抱える様々な課題を解決するヒントになるのではないかと——
そんな思いから本作が誕生しました!

子どもたちから繰り広げられる**奇想天外な発想**と、まっすぐな言葉には、思わず笑い、時にハッとさせられます。

舞台となるのは、多くの子どもたちが社会生活の第一歩を踏み出す場所、保育園。

いつも全力で、まっすぐな子どもたちは、そこで何を考え、**無限の可能性**をどのように伸ばしていくのか——。

様々なテーマで、輪になって話し合う〈こどもかいぎ〉の中で、自分の想いを一生懸命に言葉にする子どもたち。

「こたえない」人生をテーマに、時には喧嘩をしながら、「対話」の中から他者への配慮や優しさを学んでいきます。

未来ある**小さな賢者**たちが、私たち大人に**コミュニケーション力の原点**を気づかせてくれる作品が出来上がりました!

ナレーションは、人と人を繋ぐ言葉の魔術師**糸井重里**さん。包み込むような優しい声为本作の魅力を伝えています。

主題歌は**ゴダイゴ**の名曲「**ビューティフル・ネーム**」。子どもたちの輝かしい未来を期待させるエンディングとなっています。

虐待、いじめ、貧困、自殺から子どもを救うのは「対話」かもしれない——。

空の上の
赤ちゃんばかりなずら
してるんだぞ



しんじやったら
どうなるの?



累計100万人を動員したドキュメンタリー映画
『うまれる』シリーズを生み出した、
監督とメインスタッフが再集結!

企画・監督・撮影：豪田トモ

子どもたちの「かいぎ」は、笑いをこらえきれず、
カメラが揺れてしまうほど面白かった。でも、
そんな笑いの中から、「対話」が子どもたちの
持っている力を伸ばし、いじめや不登校、虐待など、彼らを取り巻く社会
問題の解決につながることを確信した。正解の見えない社会で、大人が
残せるものは、こたえではなく、こたえの導き方なのだ教えてもらった。

参加申込書

氏名 _____

大人(子ども支援者・教職員・保護者・その他)

中高生(学年: _____ 年齢: _____ 才)

住所 _____

電話番号 _____

《お申込み・問い合わせ先》 *水曜日は休館
津市まん中こども館 (指定管理: (特) 津子どもNPOセンター)
津市大門7-15 津センターパレス地下1階
TEL 059-213-2131
FAX 059-213-2132
E-mail mail@mannaka-kodomokan.net



◆参加希望の方はメール、Fax または来館にてお申込みください。
メールでお申込みの場合、まん中こども館から申し込み受付済みの返信
をします。Faxでお申込みの場合、お電話で受付済の確認をします。